



左：国史跡鎌倉街道上道に絵灯籠をかざった風景

右：玉林寺地区（大字川角）にたてられた地区の絵灯籠

写真撮影・提供 大谷木春男さん

約300個の絵灯籠を
鎌倉街道に！

第3回

タベ

鎌倉街道と道
え
と
う
ろ
う
の
絵灯籠



毛呂山町大類・苦林地区、玉林寺地区ではお祭りの前夜、「絵灯籠」を飾る行事が今も

おこなわれています。そこで、同じ日に小学生が描いた絵灯籠約300個を、鎌倉街道にも

かざり、点灯するイベントをおこないます！ 幻想的な鎌倉街道を、どうぞごらんください。



開催日時 令和8年 10 月 10 日（土） 17 時～19 時

絵灯籠点灯場所：国史跡 鎌倉街道上道（当館北側）※雨天時は資料館敷地内にて 18 時まで

毛呂山町のすべての町立小学校にご協力いただき、子どもたちが授業で絵灯籠を制作しました。

協力：当館サポーター 地域学校協働活動推進員

地域学校協働活動ボランティア 藍染めサークル

P 駐車場：大類館（毛呂山町大類 548）

歴史民俗資料館（毛呂山町大類 535-1）

大類グラウンドの砂利の駐車場（大類グラウンドが目標物）

絵灯籠の当日制作コーナーもあります
（歴史民俗資料館内）

10月10日（土）16時～18時

★3枚の絵をかって灯籠に貼ります

※当イベントは地域学校協働活動です。

地域学校協働活動は地域住民が学校の活動に参画したり、学校が地域の行事に協力するような活動をいいます

鎌倉街道マスコット
キャラクター
「鎌倉コン太」



絵灯籠とは、江戸時代、灯籠に地口（じぐち）というダジャレのような言葉遊びと、絵を描いてかざることが大流行しました。毛呂山にもその風習が伝わり、始まったようです。現在も大類・苦林地区、玉林寺地区、葛貫地区、滝ノ入地区で行われています。絵灯籠は、各地区の神社へ向かう道や家の門などにかざられています。

毛呂山町歴史民俗資料館

Historical and Folklore Museum of Moroyama Town

この事業は「鎌倉街道と古墳の森保存活用プロジェクト」の一つです

※くわしくはホームページをご覧ください

電話 049-295-8282

FAX 049-295-8297

住所 埼玉県入間郡毛呂山町大類 535 番地1



ホームページ

大類・苦林地区、玉林寺地区の
絵灯籠見学会 18時～19時

参加希望の方は、

歴史民俗資料館 玄関前18時集合・出発

<写真・動画の撮影時の注意> 絵灯籠かざりの撮影はできますが、同意のない他の人の顔の映り込み、個人情報が入る会話など、個人情報にあたるものはインターネット等にあげないでください。